

【改訂版】学校教育課程在学学生（新 2・3・4 年生）へ

2025 年 3 月 28 日

学校教育課程 課程長

濱川 栄

2・3・4 年生共通

何はともあれ1日1回必ずポータルからのメールを確認！！！！

（※常葉アドレス宛のメールは自分専用のアドレスに転送できます。必ず設定を！ただし、転送確認後必ずポータルの元のメールも開けるように。そうしないと送信者が「既読」を確認できません！）

履修登録について

- 前期の登録、後期の修正・追加登録においては、自己確認を徹底しましょう。特に、教員免許や卒業に必要な科目について細心の注意を払いましょう。
- 今年度から 1 年生のカリキュラムが大幅に変わります。2・3・4 年生は入学時配布の『学生便覧』に記載されたカリキュラムに従って卒業まで単位を修得すればよいのですが、1 年次配当科目を履修・再履修する際には注意が必要です。その他にも注意すべき点があるので、別資料「2025（R7）新カリキュラム開始に伴う学教 2 年生～4 年生科目履修に関する諸注意」（以下「諸注意」）をよく読んで履修登録に誤りがないようにしてください。

【学生便覧を確認】

2. 卒業必要単位

卒業に必要な単位は以下の通りである。

卒業必要単位		
全学共通科目		20 単位以上
専門教育科目	課程共通科目（初等）	18 単位以上
教職科目		40 単位以上
自由選択		46 単位以上
		計 124 単位以上

- 「専攻科目」（中高免）と「特別支援教育に関する科目」（特支免）が同一時間に開講されており、どちらかしか履修できない場合があります。自分が取得したい教員免許科目を優先的に履修し、来年度以降に履修していない科目を履修するようにしましょう。

※単位を着実に充足していれば、4 年生は時間割に余裕ができるため、履修できるはずです。

※4 年次になって時間割に余裕がない場合でも特別の配慮はできないので注意しましょう。

下級生の科目を履修する場合

- 以下に記載された科目

「日本語学概論」（旧称「国語学概論」）「古典文学概論」（旧称「国文学概論Ⅰ」）

「西洋史概論」「地誌概論」

「代数学序論」「解析学序論」

「化学概論」「生物学概論」

「ソルフェージュ」「音楽理論」

(※「コンピュータ基礎」は R7 は開講しません)

は前期に履修登録は出来ません。7月中旬に Forms を用いて履修希望調査を行い、その結果に従って後期の追加履修登録期間に各自が履修登録することになります。

Forms のアドレスについては、ポータルサイトを通じて 7月初旬に連絡します。

・ 教職科目の履修に関する質問・相談は教職支援センターが窓口で対応してくれます、その他は、教務課で確認しましょう。

- ・ 各科 I A・I B の再履修については「諸注意」をよく読んで適宜対応してください。
- ・ 単位取得等に不安がある場合、指導教員、所属専攻の教員に確認しましょう。
- ・ 学校教育課程の教員免許は数が多く複雑です。教員免許取得のための科目履修に関する履修計画作成で不安な場合は、教職支援センター、各自の指導教員に相談しましょう。

4 年生

・ **卒業に必要な単位、取得を希望する教員免許に必要な単位を入念に確認**しましょう。

※ 例年、後期になってから「卒業できない、教員免許が取得できない」ことが判明する学生がいます。その場合、特別な配慮・対応ができない恐れがあります。繰り返しとなりますが、注意を怠らないようにしましょう。

⇒ わからない場合、勝手に自己判断せず、指導教員、所属専攻の教員、教職支援センターに**確認・相談するように**しましょう。

※「特別研究」は各自が履修登録しなければなりません。3年後期「教材開発演習」の担当であった先生が引き続き「特別研究」を担当します。履修登録を確実にしましょう。

※「教材開発演習」が再履修となる 4 年生は、履修登録をしなければなりません。忘れずに履修登録しましょう。

- ・ 中高免許履修者は、「中等教育実習 I」（中高免の取得を希望する者が中学校で行う実習・4 単位）に加えて「中等教育実習指導」（事前事後指導・1 単位）も履修登録しなければなりません。
- ・ 高校免許のみ取得を希望する者は、「中等教育実習 II」（高校で行う実習・2 単位）に加えて「中等教育実習指導」（事前事後指導・1 単位）も履修登録しなければなりません。

※「中等教育実習 I」と「中等教育実習 II」を同時に履修することはできません。

・ 4 年生のクラス分けは以下の通りです。履修登録の際、授業に出席の際に間違えないように気を付けて下さい。

国語専攻 29 名（うち過年度生 1 名）

社会専攻 47 名（うち過年度生 1 名）

数学専攻 28 名

理科専攻 20 名→①理 1 = 8 名 ②理 2 = 12 名に分割

音楽専攻 14 名（うち過年度生 1 名）→①音 1 = 7 名 ②音 2 = 7 名に分割

社・理 1…社会・理科学籍番号 22111001～22111071+過年度生 1 名（計 34 名）

社・理 2…社会・理科学籍番号 22111073～22111136（計 33 名）

国+音 1…国語全員+音楽学籍番号 22111007～22111055 の 7 名（計 36 名）

数+音 2…数学全員+音楽学籍番号 22111056～22111122+過年度生 1 名の 7 名（計 35 名）

学教 4 前…学籍番号 22111001～22111068+過年度生 2 名（69 名）

学教 4 後…学籍番号 23111069～22111137+過年度生 1 名（69 名）

3 年生

・ 小学校の教育実習である 3 年次に実施される「**初等教育実習 II**」（小学校での教育実習・3 単位）は**卒業必修科目**です。履修登録する際は加えて、「**初等教育実習指導**」（事前事後指導・1 単位）も**履修登録**しなければなりません。

・ 「教材開発演習」は**前期に履修登録ができません**。前期中に特別研究担当教員が決定するので、後期の追加履修登録期間中にその指導教員の授業名で履修登録することになります。

※ 「中等教育実習指導」は 3 年生での履修登録ではなく、4 年生で履修登録する科目です。

・ 今年度は「コンピュータ基礎」と「野外教育活動」は**閉講**となります。履修を考えている人は来年度履修するようにしてください。

・ 3 年生のクラス分けは以下の通りです。履修登録の際、授業に出席の際に間違えないように気を付けて下さい。

国語専攻 36 名

社会専攻 36 名

数学専攻 46 名→①数 1=26 名 ②数 2=20 名に分割

理科専攻 16 名

音楽専攻 10 名

数 1+音…数学専攻の学籍番号 23111002～23111080 の 26 名+音楽専攻全員（計 36 名）

数 2+理…数学専攻の学籍番号 23111082～23111147 の 20 名+理科専攻全員（計 36 名）

学教 3 前…学籍番号 23111001～23111075（71 名）

学教 3 後…学籍番号 23111076～22111150（73 名）

2 年生

・ 小学校の教育実習である 2 年次に実施される「**初等教育実習 I**」（橘小学校での**観察実習**・2 単位）は**卒業必修科目**です。この科目の履修登録は必要ありません。教職支援センターが作成する名簿にて**自動登録**されます。

※ 「初等教育実習指導」は 2 年生での履修登録ではなく、3 年生で履修登録する科目です。

・ 今年度は「コンピュータ基礎」と「野外教育活動」は**閉講**となります。履修を考えている人は来年度履修するようにしてください。

・2年生のクラス分けは以下の通りです。履修登録の際、授業に出席の際に間違えないように気を付けて下さい。

国語専攻 58 名→①国 1=47 名 ②国 2=11 名に分割

社会専攻 54 名→①社 1=27 名 ②社 2=27 名に分割

数学専攻 39 名→①数 1=20 名 ②数 2=19 名に分割

理科専攻 22 名

音楽専攻 14 名

国 2+理+音…国語の学籍番号 24111160～24111186 の 11 名+理科・音楽全員（計 47 名）

社 1+数 1…社会の学籍番号 24111002～24111078 の 27 名

+数学の学籍番号 24111006～24111097 の 20 名（計 47 名）

社 2+数 2…社会の学籍番号 24111083～24111192 の 27 名

+数学の学籍番号 24111100～24111189 の 19 名（計 46 名）

学教 2 前…24111001～24111096（94 名）

学教 2 後…24111097～24111192（93 名）

※学籍番号に応じて履修登録ができる仕組みになっています。自分の履修すべきクラス以外での履修は原則できません。

学教の 2 年生以外で該当クラスの授業を取りたい場合は、このガイダンスの終了後、速やかに濱川(hamakawa@sz.tokoha-u.ac.jp)にメールで申し出ること。

教務部会 在学生 G 説明事項

● 2・3・4 年生共通

（1）2025 年度「特別研究中間発表会」について

特別研究の中間発表会を 2025 年 9 月に開催予定です。1 年生から 4 年生まで、原則全員が参加する学校教育課程の大切な行事ですので、詳細についてはポータルサイト及び掲示情報を確認しましょう。

2 年生は、

① 来年度前期に特別研究を担当していただく先生を決めることになるので、その判断材料としてください。

② いろいろな学問分野の研究に触れ、知的探究心や専門性を高めましょう。

3 年生は、

今年度前期に特別研究を担当していただく先生を決め、後期から教材開発演習等の授業が特別研究担当教員のもとで始まります。この時期に、4 年生がどういった研究をどのように進めているのかを確認し、特別研究を進めるうえで参考にしましょう。

4年生は、中間発表会に向けて準備を進めましょう。

なお、2026年2月初旬に最終発表会を予定しています。これも中間発表会と同様に、原則全員参加です。

● 2年生および3年生以上の下記授業未履修者

(1)「学校教育観察法」について

2年前期に開講される「学校教育観察法」は卒業必修科目なので、2年生および3年生以上の未履修者は全員履修しましょう。

なお、本授業は学籍番号によって履修する曜日・コマが異なるため注意すること（3年生以上の未履修者は、吉田哲也先生に履修するクラスを確認すること）。

月曜2限：学教2前、金曜1限：学教2後

なお第1回の集合教室等については改めてポータルサイトで連絡するので、ポータルサイトをこまめにチェックしておきましょう。

● 3年生

(1) 2025年度「特別研究エントリーガイダンス」について 2025年4月16日（水）4限に開催します（教室は後日案内）。特別研究を担当していただく先生を決める手続きについて説明しますので、参加しなければいけません。

※2025年度前期・後期で特別研究を履修予定の4年生も必ずこのガイダンスに参加しなければなりません。

(2)「教材開発演習」について

3年後期に開設される「教材開発演習」は後期集中科目に授業設定されています。この科目の履修登録は後期開始前の追加履修登録期間に各自で行います。実際の授業時間は特別研究を担当していただく先生とゼミ生間で相談して決めることになります。また、「教材開発演習」では年度末に学修成果をまとめ発表する成果発表会があります。成果発表会の詳細については、今後のポータルの情報に注意しましょう。

● 4年生

(1)「特別研究に関するガイドライン」について

課程共通の特別研究に関するガイドライン（論文の書式等について定めたもの）があります。

ガイドラインにそって特別研究論文を執筆することになります。ガイドラインの具体的な内容については、今後、指導教員からゼミごとに配布・説明があります。

（２）特別研究に関わる今後の大まかなスケジュール

９月に 中間発表会。

2026 年 1 月 14 日(水) に論文提出。2 月初旬に最終発表会。

見通しをもって執筆を進めましょう。

各専攻の確認事項

ポータルサイトを利用した情報の共有がなされる予定です。ポータルサイトの情報はこまめな確認を心がけましょう。

この資料の内容に関する問い合わせ先 hamakawa@sz.tokoha-u.ac.jp（濱川まで）